

1. 踏切道の改良の取組状況の確認について

改良すべき踏切道一覧

R7. 12月末時点

都道府県	踏切道名	所在地	道路管理者名	道路名	鉄道事業者名	鉄道路線名	カルテ基準項目							地域課題踏切	法指定年月日	進捗状況	対策内容	対策効果
							開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道が狭い踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切					
山口県	柳井田堤	山口県山口市小郡下郷字東上村143-8	山口県	一般県道新山口停車場上郷線	西日本旅客鉄道	山口線					○				H29.1.27 (通学路) R3.4.13 (通学路)	事業中	・単独立体交差化（H17～） ・遮断不良検出器（H27） ・立体交差部のボックスカルバート施工（JR委託）（R7）	
山口県	上郷西	山口県山口市小郡上郷字車後地3386-7	山口市	市道新町岡田線	西日本旅客鉄道	山口線					○				H29.1.27	事業中	・周辺道路整備（R1～） ・障害物検知装置（H29） ・全方位型警報灯（H29） ・遮断不良検出器（H27） ・歩行者誘導カラーライン（H24）	
山口県	平原	山口県宇部市大字藤曲字四ノ割2238-8	宇部市	市道藤曲厚東川線	西日本旅客鉄道	宇部線				○					H29.1.27	対策完了	・踏切拡幅（R1～R3） ・路面標示実施（H22） ・障害物検知装置（H24） ・遮断不良検出器（H28）	踏切改良により歩車道分離を行うことで、交通事故の防止及び円滑で安全な移動空間の確保ができた。
山口県	大方	山口県光市大字浅江字大片1881-3	山口県	主要地方道徳山光線	西日本旅客鉄道	山陽線								○	H30.1.19	事業中	・単独立体交差化 ・用地交渉（R7）	
山口県	セメント町	山口県山陽小野田市大字小野田字小野田二ノ割6313-13	山口県	一般県道妻崎開作小野田線	西日本旅客鉄道	小野田線								○	H30.1.19	事業中	・踏切改良 ・道路改良（電線共同溝）（R7） ・対策開始（H26～）	
山口県	豆尾第1	山口県田布施町大字下田布施字安平1079-2地先	田布施町	町道上定井手線	西日本旅客鉄道	山陽線								○	R3.4.13	対策完了	・歩道設置（R6） ・車道拡幅（R6）	構造改良（歩道設置）を行うことにより、児童・生徒の移動の円滑化を促進させた。
山口県	高磯折第1	山口県下関市王司上町五丁目1250-2	下関市	市道宇部線	西日本旅客鉄道	山陽線					○				H29.1.27 (通学路) R3.4.13 (通学路)	事業中	・遮断不良検出器（R4） ・踏切拡幅（H30～） ・全方位型警報灯（H23） ・周辺道路整備（R7）	
山口県	玉川	山口県宇部市大字藤曲字港町1753-73	宇部市	市道居能駅厚東川線	西日本旅客鉄道	宇部線				○						未指定	・路面標示実施（H22） ・障害物検知装置（H22） ・遮断不良検出器（H26） ・関係期間との調整（R7）	
山口県	八王子	山口県宇部市末広町1314-3	宇部市	市道恩田八王子線	西日本旅客鉄道	宇部線				○					R7.1.15	事業中	・障害物検知装置（H23） ・全方位型警報灯（H23） ・遮断不良検出器（H28） ・用地買収（R7）	
山口県	沖見町	山口県周南市権現町2930-2	周南市	市道緑町沖原線	西日本旅客鉄道	山陽線				○						未指定	・路面標示（H28） ・遮断不良検出器（H28）	
山口県	自得寺	山口県周南市権現町2856-第1	周南市	市道北山合田町線	西日本旅客鉄道	山陽線				○						未指定	・路面標示（H28） ・全方位型警報灯（H23） ・遮断不良検出器（H29）	
山口県	松原第1	山口県岩国市由宇町中央一丁目5931	岩国市	市道由東13号線	西日本旅客鉄道	山陽線								○	R6.1.18	事業中	・路面標示（H28） ・全方位型警報灯（H23） ・遮断不良検出器（H29） ・踏切拡幅（R6） ・用地買収（R7）	

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和8年1月末

よみがな	やないだつつみ	所在地	山口県山口市小郡下郷字東上村143-8		
踏切道名	柳井田堤	道路名	一般県道新山口停車場上郷線		道路管理者名 山口県
		鉄道路線名	山口線		鉄道事業者名 西日本旅客鉄道

位置図・現況写真



国土地理院電子国土地web

(対策前)



(現況) 注意喚起看板設置 (R2)



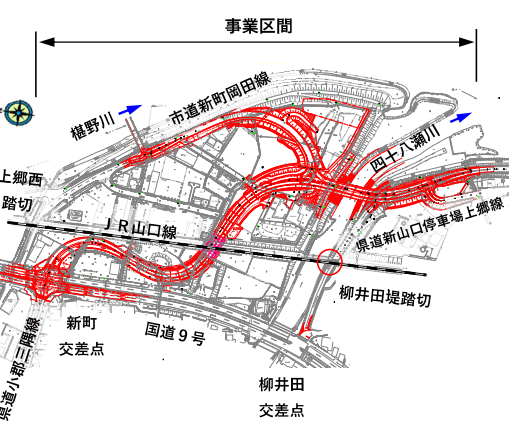
諸元・構造等

踏切種別		第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)
踏切長(m)		6		左道路	0.4	6.3	0.3
横断本数(本)		1		踏切道	0.4	7.0	0.3
交差角(度)		45		右道路	0.3	6.5	0.2
道路 線形	左道路	直線	迂回 路	種類	有無等	距離(m)	
	右道路	曲線		自動車	両方共なし	-	
交通規制		大型貨物自動車等通行 止め(22:00~翌5:00)		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-	
車両進入防護柵等		設置していない		バリア化	迂回路なし (200m以内)	-	
歩車道分離方法		なし		バリア化 状況	-	DID地区	-
踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)	○		
	高規格保安設備	-		高齢者等の事故 防止対策設備	-		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム	○		
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上	-		
自動車交通量 (台/日)		6,314	歩行者等交通量 (人/日)	14	鉄道交通量 (本/日)	66	

基準算定データ								R3年9月末時点
ピーク時遮断時間(分)	10	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	11,997	AとBの和	12,023		踏切事故	0	0	
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	27				道路交通事故	0	0	
								-

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	-	-	○	-	-	

法指定の状況						R8年1月末時点
法指定年月日	指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)					
H29.1.27 (旧法)	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R8年1月末時点
		進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度
		事業中	○	R2	H17	R1
		対策内容				
		- 単独立体交差化 (H17~) - 遮断不良検出器 (H27) - 立体交差部のボックスカルバート施工 (JR委託) (R7)				
		事業完了年度	対策の効果等			
		-	-			
		除却年度				
		-				

上郷西踏切について

○上郷西踏切のある市道新町岡田線は小学校の通学路となっているが、自動車交通量も多い路線である。このような中、踏切部分の幅員が狭く、歩道もないことから、歩行者の安全性確保が必要な踏切であると考えている。

○このため、県の道路改良工事と連携し、本踏切の安全性を確保することとしており、県道のバイパス整備完了後、市道の自動車交通を県道バイパスに転換させた後、本踏切を自転車・歩行者専用の踏切とすることとしている。

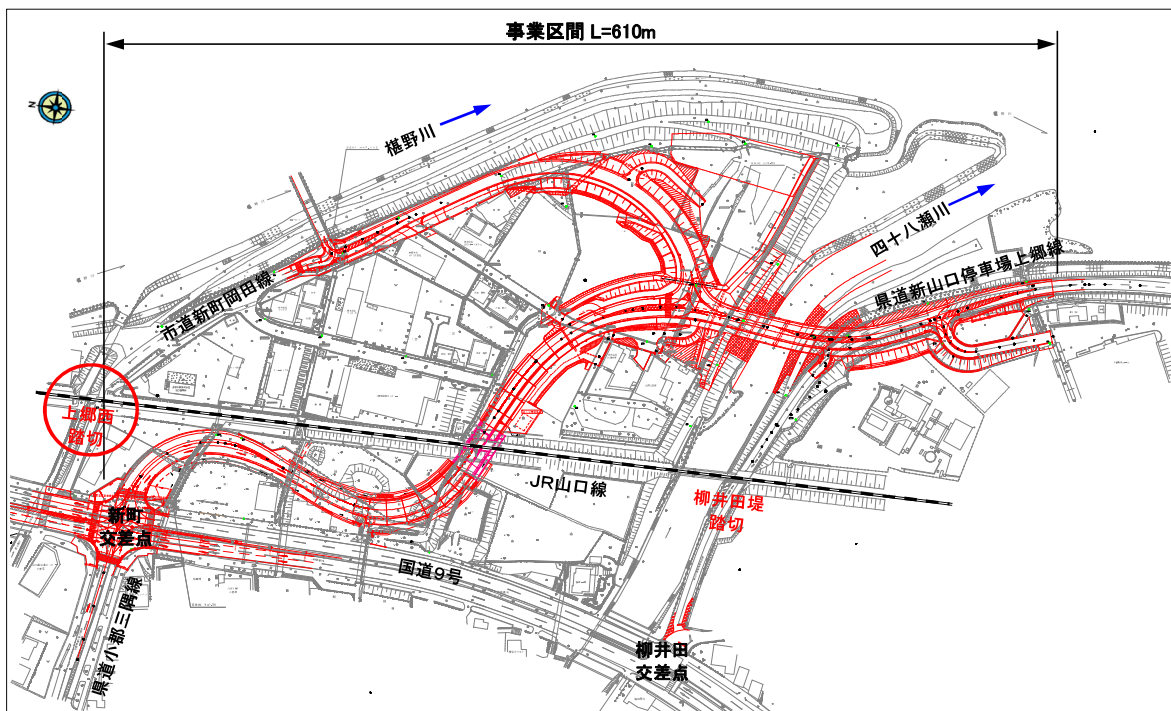
○現在、県の道路改良工事が進行中であるため、県道工事の進捗に応じ、本踏切の自転車・歩行者専用化工事実施に向けた準備・調整を行っていく。

位置図



※この地図は、国土地理院地図(電子国土Web)の一部を掲載したもの。

平面図



オオカタ ヒカリ 大方踏切（山口県光市）

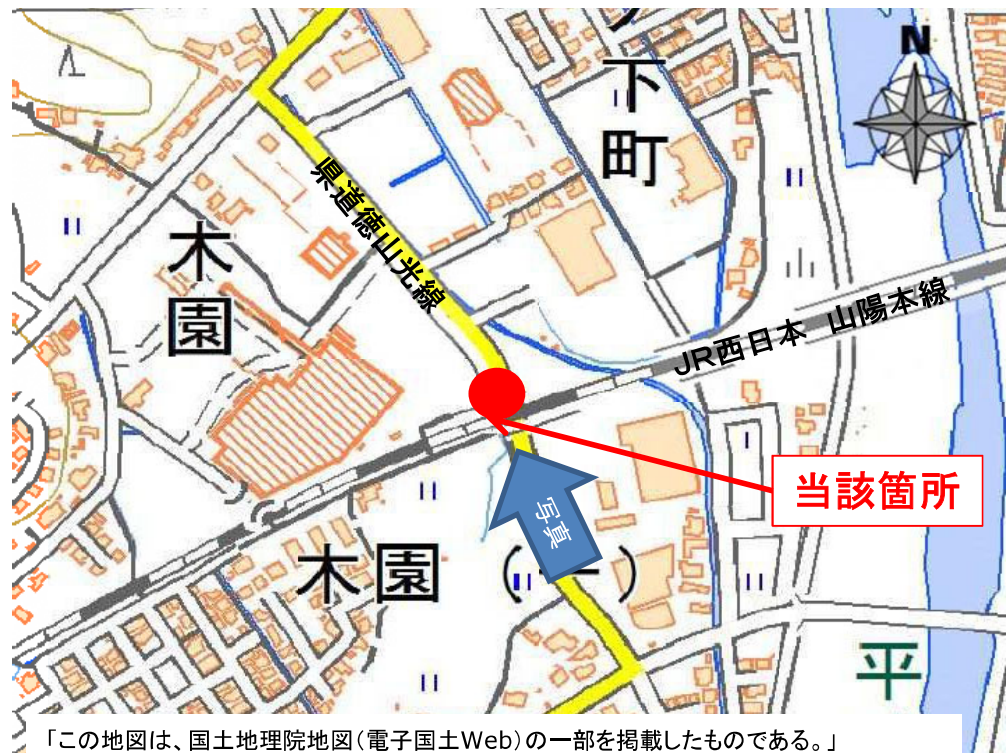
【更新:令和7年12月時点】

【中国地整管内】

鉄道事業者名	西日本旅客鉄道(株)
鉄道路線名	山陽本線(島田～光)
道路名	県道徳山光線
都市計画道路名	川園線
道路管理者名	山口県

【参考】

自動車交通量	7,394台/日
歩行者交通量	90人/日



「この地図は、国土地理院地図(電子国土Web)の一部を掲載したものである。」

■踏切道の改良の方法:立体交差化 (踏切道の課題)

- ・当該踏切は、踏切自動車交通遮断量が16,267台・時/日あり、朝・夕を中心に激しい渋滞を引き起こしており、渋滞解消のために踏切除去が必要である。
- ・当該道路は通学路として指定されているが、現道が片側歩道で幅員も狭小のため、安全な通行に支障をきたしている。
また、通学路交通安全プログラムの危険箇所へ指定されており、児童の安全性を確保するため、早期の整備が求められている。

セメント町踏切（山口県山陽小野田市）【更新:令和7年12月時点】【中国地整管内】

鉄道事業者名	西日本旅客鉄道(株)
鉄道路線名	小野田線(南小野田～南中川)
道路名	県道妻崎開作小野田線
都市計画道路名	新開作二軒屋線
道路管理者名	山口県

【参考】

自動車交通量	10,118台/日
歩行者交通量	179人/日



■踏切道の改良の方法: 構造改良(歩道設置、車道拡幅) (踏切道の課題)

- ・当該道路は、自動車交通量が多く(10,118台/日)、歩道がないため、安全な通行に支障をきたしている。
 - ・当該踏切の北側にある4種踏切については、現況は小学生の通学路となっている。踏切道の改良により歩道の設置を行うことで、安全な通学路が確保されることから、4種踏切については廃止するものとしている。
- また、当該道路は通学路交通安全プログラムの危険箇所へ指定されており、児童の安全性を確保するため、早期の整備が求められている。

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和8年1月末

よみがな	たかいそおりだい1	所在地	山口県下関市王司上町五丁目1250-2		
踏切道名	高磯折第1	道路名	市道宇部線	道路管理者名	下関市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真

詳細

広域

しものせき情報マップ

しものせき情報マップ

諸元・構造等

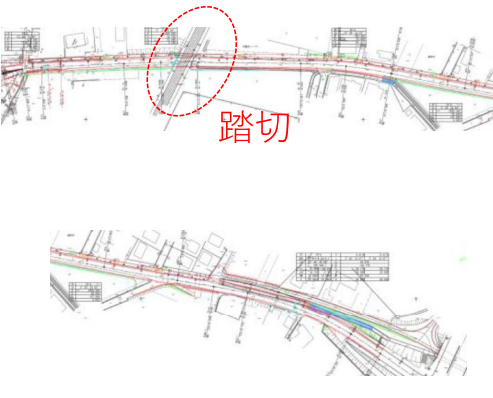
R3年9月末時点

踏切種別		第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
踏切長(m)		11		左道路	2.0	5.0	2.0	
横断本数(本)		2		踏切道	0.0	4.0	0.0	
交差角(度)		70		右道路	2.0	5.0	2.0	
道路 線形	左道路	直線	迂回 路	種類	有無等	距離(m)		
	右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
歩車道分離方法		なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	-	
踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)		○		
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)	高齢者等の事故 防止対策設備		-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○	通学路交通安全 プログラム		○			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上 重要物流道路上		-			
自動車交通量 (台/日)		3,368	歩行者等交通量 (人/日)		313	鉄道交通量 (本/日)	145	

基準算定データ									R3年9月末時点
ピーク時遮断時間(分)	11	前後歩道との幅員差(m)	-2.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	8,084	AとBの和	8,835		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	751				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	-	-	○	-	-	

法指定の状況						R6年1月末時点
法指定年月日	指定に係る基準（踏切道改良促進法施行規則）					
H29.1.27（旧法）	第2条第8号 (通学路要対策踏切)	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況					R8年1月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度		
	事業中	○	R3	H30	R3		
	対策内容						
	・遮断不良検出器 (R4) ・踏切拡幅 (H30～) ・全方位型警報灯 (H23) ・周辺道路整備 (R7)						
	事業完了年度	対策の効果等					
	-	-					
除却年度	-						
-	-						

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和8年1月末

よみがな	たまがわ	所在地	山口県宇部市大字藤曲字港町1753-73		
踏切道名	玉川	道路名	市道居能駅厚東川線	道路管理者名	宇部市
		鉄道路線名	宇部線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真

基準算定データ									R3年9月末時点
ピーク時遮断時間(分)	12	前後歩道との幅員差(m)	-1.5	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	4, 199	AとBの和	4, 645		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	446				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭陰踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	-	○	-	-	-	

法指定の状況						R7年1月末時点
法指定年月日	指定に係る基準（踏切道改良促進法施行規則）					
-	-	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R7年1月末時点
	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
		○	-	-	-	
	対策内容					
	- 路面標示実施（H22） - 障害物検知装置（H22） - 遮断不良検出器（H26）					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-	-				
	除却年度					
	-					

踏切道安全通行カルテ

更新日：令和8年1月末

よみがな	はちおうじ	所在地	山口県宇部市末広町1314-3		
踏切道名	八王子	道路名	市道恩田八王子線	道路管理者名	宇部市
		鉄道路線名	宇部線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真



「国土地理院電子国土web」



諸元・構造等

R3年9月末時点

踏切種別		第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
踏切長(m)		6.5		左道路	1.8	5.5	0.0	
横断本数(本)		1		踏切道	0.0	7.6	0.0	
交差角(度)		80		右道路	2.7	5.5	0.0	
道路 線形	左道路	直線	迂回 路	種類	有無等	距離(m)		
	右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
歩車道分離方法		なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	○	
踏切 保安 設備	賢い踏切	-		踏切支障報知 装置(手動)		○		
	高規格保安設備	障害物検知装置(3次元レー ザーレーダ式)		高齢者等の事故 防止対策設備		-		
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○		通学路交通安全 プログラム		-		
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-		緊急輸送道路上 重要物流道路上		-		
自動車交通量 (台/日)		4,736		歩行者等交通量 (人/日)		552	鉄道交通量 (本/日)	38

基準算定データ									R3年9月末時点
ピーク時遮断時間(分)	6	前後歩道との幅員差(m)	-2.7	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	-
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	4,736	AとBの和	5,288		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	552				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭路踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化 要対策踏切	
-	-	-	○	-	-	-	

法指定の状況						R7年1月末時点
法指定年月日	指定に係る基準（踏切道改良促進法施行規則）					
R7.1.15（現法）	第2条第4号 (歩道狭路踏切)	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R7年1月末時点
		進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度
		検討中	○	-	-	-
		対策内容				
		・ 障害物検知装置 (H23) ・ 全方位型警報灯 (H23) ・ 遮断不良検出器 (H28)				
		事業完了年度	対策の効果等			
		-	-			
		除却年度				
		-				

現状と課題の整理

1. カルテ踏切（沖見町踏切・自得寺踏切）の利用状況

交通量調査（7時～19時）を実施し、対象踏切の利用状況を把握する。

■ 交通量調査

【沖見町踏切】

実施日： 令和7年1月8日

	①上り 西→東					②下り 東→西				
	自動車	バイク	歩行者	自転車	合計	自動車	バイク	歩行者	自転車	合計
7:00 ～ 8:00	9	1	0	2	12	141	29	16	54	240
8:00 ～ 9:00	24	9	3	8	44	71	15	31	58	175
9:00 ～ 10:00	22	0	1	5	28	25	1	6	0	32
10:00 ～ 11:00	41	0	0	1	42	46	3	3	1	53
11:00 ～ 12:00	40	2	3	3	48	24	1	8	0	33
12:00 ～ 13:00	25	1	10	5	41	24	1	0	2	27
13:00 ～ 14:00	25	3	1	4	33	31	0	2	2	35
14:00 ～ 15:00	28	2	0	1	31	48	1	2	5	56
15:00 ～ 16:00	32	4	3	2	41	34	2	1	5	42
16:00 ～ 17:00	83	25	2	23	133	31	1	0	6	38
17:00 ～ 18:00	96	37	27	90	250	25	1	0	2	28
18:00 ～ 19:00	48	14	24	58	144	16	1	0	5	22
12時間計	473	98	74	202	847	516	56	69	140	781

【自得寺踏切】

実施日： 令和7年1月14日

	①上り 西→東					②下り 東→西				
	自動車	バイク	歩行者	自転車	合計	自動車	バイク	歩行者	自転車	合計
7:00 ～ 8:00	298	18	8	14	338	47	1	18	4	70
8:00 ～ 9:00	147	3	5	20	175	72	2	3	3	80
9:00 ～ 10:00	101	1	0	0	102	93	0	1	3	97
10:00 ～ 11:00	129	3	3	6	141	104	1	0	4	109
11:00 ～ 12:00	133	1	2	3	139	137	1	2	3	143
12:00 ～ 13:00	94	1	2	2	99	74	1	3	2	80
13:00 ～ 14:00	128	1	0	1	130	84	1	2	1	88
14:00 ～ 15:00	135	1	0	3	139	121	0	1	1	123
15:00 ～ 16:00	112	2	3	1	118	90	2	2	4	98
16:00 ～ 17:00	109	1	4	8	122	161	10	2	6	179
17:00 ～ 18:00	123	4	10	3	140	214	6	6	7	233
18:00 ～ 19:00	77	1	2	4	84	104	6	7	6	123
12時間計	1,586	37	39	65	1,727	1,301	31	47	44	1,423

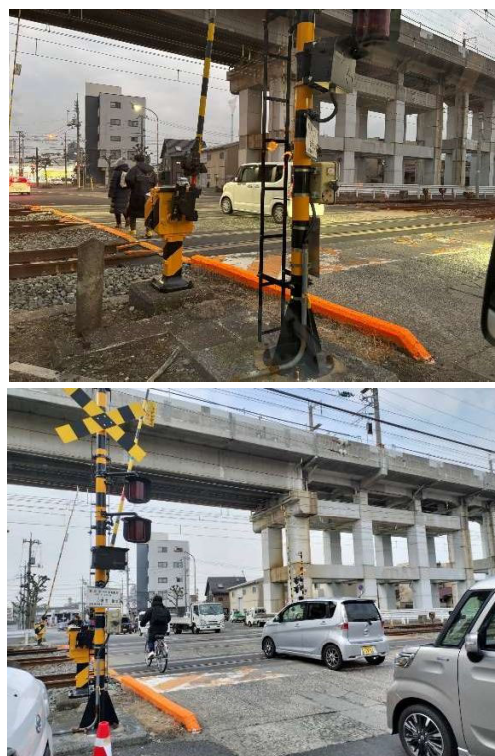
■ 利用状況

- ・ 交通量が7時から8時30分、17時から19時が多いことから、東側の企業関係者の通勤利用と推測される。
- ・ 沖見町踏切は自得寺踏切に比べ、自動車交通量が少なく、歩行者・自転車が多い。
- ・ 自得寺踏切は自動車交通量が多く、歩行者・自転車は少ない。
- ・ 今回の調査中、歩行者や自転車の通行に際し、危険な状態は確認できなかった。

沖見町



自得寺



2. 対策に向けた課題

既存施設を活用した迂回等のソフト対策を検討しているが、事故もなく、要望や苦情もない中、迂回に対する必要性について市民の理解を得ることは困難と想定されることから、実施に至っていない。

地域課題踏切カルテ

更新日：令和8年1月末

よみがな	まつばらだい1	所在地	山口県岩国市由宇町中央一丁目5931-4地先		
踏切道名	松原第1	道路名	市道由東13号線	道路管理者名	岩国市
		鉄道路線名	山陽線	鉄道事業者名	西日本旅客鉄道

位置図・現況写真



国土地理院電子国土web



諸元・構造等

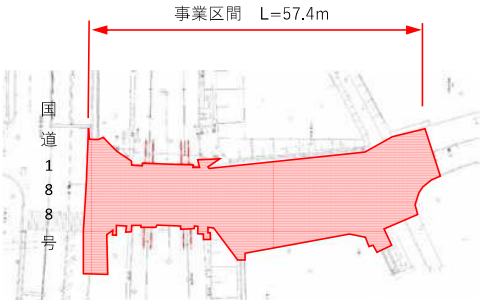
R3年9月末時点

踏切種別		第1種	幅員 (m)	位置	歩道部 (起点寄)	車道	歩道部 (終点寄)	
踏切長(m)		12.2		左道路	0.0	6.0	0.0	
横断本数(本)		2		踏切道	0.0	6.0	0.0	
交差角(度)		90		右道路	0.0	6.0	0.0	
道路 線形	左道路	直線	迂回路	種類	有無等	距離(m)		
	右道路	直線		自動車	両方共なし	-		
交通規制		交通規制なし		歩行者	迂回路なし (200m以内)	-		
車両進入防護柵等		設置していない		バリアリ化	迂回路なし (200m以内)	-		
歩車道分離方法		なし		バリアリ化 状況	-	DID地区	-	
踏切 保安 設備	賢い踏切	-	踏切支障報知 装置(手動)		○			
	高規格保安設備	障害物検知装置(光式)	高齢者等の事故 防止対策設備		-			
特性	通学路指定状況 (学校指定)	○	通学路交通安全 プログラム		○			
	バリアフリー法に 基づく特定道路上	-	緊急輸送道路上 重要物流道路上		-			
自動車交通量 (台/日)		2,565	歩行者等交通量 (人/日)		234	鉄道交通量 (本/日)	126	

基準算定データ									R3年9月末時点
ピーク時遮断時間(分)	15	前後歩道との幅員差(m)	0.0	踏切内の事故発生状況	事故別	件数	死者数	地域課題	当該道路は通学路（中学校）に指定され多くの生徒が通学しているが、歩道が整備されておらず車両や通学生徒の安全な通行に支障をきたしている。
A. 踏切自動車交通遮断量(台・時)	8,075	AとBの和	9,573		踏切事故	0	0		
B. 踏切歩行者等交通遮断量(人・時)	1,498				道路交通事故	0	0		

カルテ踏切の基準							R3年9月末時点
開かずの踏切	自動車ボトルネック踏切	歩行者ボトルネック踏切	歩道狭隘踏切	通学路要対策踏切	事故多発踏切	移動等円滑化要対策踏切	
-	-	-	-	-	-	-	

法指定の状況						R6年1月末時点
法指定年月日	指定に係る基準(踏切道改良促進法施行規則)					
R6.1.18(現法)	第2条第12号 (地域課題踏切)	-	-	-	-	

対策図・完了写真		対策実施の状況				R8年1月末時点
国 道 1 8 号 	進捗	協議会の 設置状況	改良計画書の 作成年度	事業化年度	工事着手年度	
	事業中	○	R5	R5	R6	
	対策内容					
	・踏切拡幅（R6～7）					
	事業完了年度	対策の効果等				
	-					
除却年度						
-						